

ボランティアの皆様のマッチング作業選択結果



各グループ毎にリーダーの選出及び作業分担等の確認状況



高層住宅依頼者への支援



被災者宅へ到着



散乱家具等の片づけ状況



足湯体験の実施作業状況



足湯開始



毛布を使用しての保温



現場での支援状況反省会



ボランティアセンターに戻っての各班での反省会状況



全体反省会状況

ボランティアの皆様



岡田様による訓練総評



被災者役の皆様



各被災バージョン別参加状況(反省)の発表
ボランティアリーダーの皆様

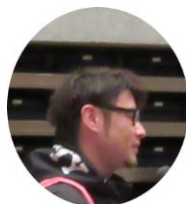


多摩湖畔自治会集会所
(平屋の片付け／足湯支援)
(高齢者)

被災者役の皆様



協和三自治会集会所
(平屋の片付け／足湯支援)
(高齢者)



向原よつわ個人宅
(高層住宅／片付け／足湯支援)
(高齢者)
(自治会より依頼)



向原中央集会所
(妊婦、子供、片付け支援)



ゆうらんせん
(障害者支援)



向原市民センター(避難所支援)
(ほっとタオル、毛布ガウン、リクラゼイション)



ハミングホール
(足湯体験支援)
(避難所再現)

東京足湯プロジェクト



主催 東大和市災害ボランティアセンター協議会

体験してみませんか？ 災害時のボランティア

～平成29年度東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練～

災害時、復興にはボランティアの力が欠かせません。ボランティアを「必要とする人」と「したい人」をつなぐ場所、それが災害ボランティアセンターです。



助けられる人から助ける人へ！

災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行います。災害時にどのようなボランティア活動ができるのか、体験してみませんか？

今年度は、子育て世代向けの内容もあります！

3月17日（土）午後1時30分より
（受付午後1時より）

会場 ハミングホール

定員
70名

エントランス、小ホール等（東大和市向原6-1）



【お願い】

- ◆動きやすい服装でご参加ください。飲み物は各自ご用意をお願いします。
- ◆ハミングホールからボランティア活動先（市内各所）には自転車又は徒歩での移動となります。

申込み・問合せ：東大和ボランティア・市民活動センター
（東大和市社会福祉協議会内）
☎564-0035 fax564-3680
3月9日（金）までにお申し込みください。



HPはこちらから！

○災害ボランティアセンターとは？

地震などで被災し、助けを必要とする人と、ボランティアとして被災地の支援をしたい人をつなぐ機関で、災害時に臨時的に設置されます。被災地域が少しでも早く元の生活に戻るため、市民の皆さまの災害による「困りごと」にボランティアとともに対応します。

○訓練のながれ(災害ボランティア役にやっていただくこと)

13:00 ハミングホール集合・受付

災害ボランティアセンターについての説明



被災者の紹介など(マッチング、送り出し)



被災者(役)のお宅または避難所(想定場所)へ移動。
ボランティア活動を体験。



ハミングホールへ戻る。振り返り。



16:30

講評・閉会

ボランティアセンターの役割

災害ボランティアセンターは、まず「被災した市民のため」にあります。その上で、市内外のボランティアが一体となって復興という大きな目標に向かって力を合わせていきます。ボランティアセンターはその中核です。

訓練の実施にあたり、
社会福祉協議会の事務所
はお休みいたします。
ご理解のほど、よろしく
お願いいたします。



会場までのアクセス



東大和市災害ボランティアセンター 設置・運営マニュアル

29. 7. 25



東大和市社会福祉協議会